

就職みらい研究所

2015年4月28日
株式会社 リクルート キャリア

「2015年4月度 就職内定状況（2016年卒）」【速報】

－【「就職活動・内定状況」と「就職活動に対する心情」について】－

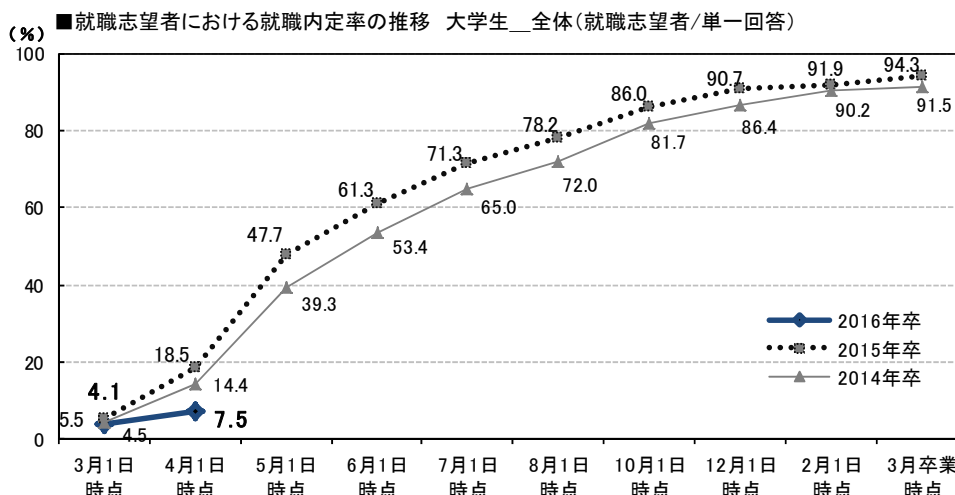
株式会社リクルートキャリア(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:柳川 昌紀)のよりよい就職・採用の在り方を追究するための研究機関・就職みらい研究所(所長:岡崎 仁美)は、リクルート就職活動モニターの大学生・大学院生を対象に「就職プロセス調査」を実施いたしました。

このたび調査結果がまとまりましたので、一部を抜粋してご報告申し上げます。

I) 「就職活動・内定状況」について

4月1日時点での大学生の就職内定率(※)は7.5%
前年同月の18.5%に比べて11.0ポイント低い

- 4月1日時点での就職志望者のうち、就職活動実施率は97.0%と、前年同月の95.1%と比べて、1.9ポイント高かった。
- 4月1日時点での就職志望者のうち、就職内定率は7.5%と、前年同月の18.5%と比べて、11.0ポイント低かった。



※3ページの「各率の算出方法」および「用語の定義」を参照

II) 「就職活動に対する心情」について

3月の「就職活動」に対する気持ちの“高まり度”は「6.53」。
—前月より0.59ポイントの高まり—

- 4月1日時点での就職志望者に対して、「就職活動」に対する気持ちの高まり度を「0」から「10」の11段階で聞いたところ、「7」が23.3%で最も多い。平均値は「6.53」で前月より0.59ポイント上昇。

「就職活動」に対する心情の天気模様は、3月の現状および4月の見通しともに
「薄日」が多い

- 4月1日時点での就職志望者の「就職活動」に対する心情を天気であらわすと、3月は「薄日」が33.6%、「曇り」が30.7%とほぼ同水準で多くなっている。
- 4月の「就職活動」に対する心情の見通しは、「薄日」が33.6%と最も多く、次いで「曇り」が23.8%となった。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社リクルートキャリア コーポレート戦略統括部 社外広報グループ宛
Mail:kouho@waku-2.com

【目次】

調査概要・・・・・・・・・・・・・・・・	2	1) 就職活動実施状況および就職内定（内々定）の状況（4月1日時点）・・	4
就職志望者から見た内定状況の構図・・	3	「就職内定（内々定）率」の詳細データ・・・・・・・・	5
各率の算出方法、用語の定義・・	3	2) 就職内定（内々定）取得の見通し、 みなし就職内定（内々定）の状況（4月1日時点）・・	6
		3) 「就職活動」に対する気持ちの高まり度（3月） 「自分自身」・・・・・・・・	7
		「周囲学生」・・・・・・・・	8
		4) 「就職活動」および「就職」に対する心情の天気模様・・・・・・・・	9
		「就職活動」現状と見通し、「就職」現状に対する 心情の天気模様の推移・・	10
		【参考データ】大学院生の就職活動状況および内定状況のデータ・・・・・・・・	11

【調査概要】

調査目的：大学生・大学院生における就職活動の実態を把握する

調査方法：インターネット調査

集計方法：大学生については、性別、専攻、所属大学の設置主体をもとに、実際の母集団の構成比に近づけるよう、文部科学省「学校基本調査」の数値を参照し、**ウェイトバック集計**を行っている

【2016年卒：2016年卒4月度】

調査対象：リクナビ2016(※)会員の大学生および大学院生から、2015年1月14日～3月20日、調査モニターを募集し、モニターに登録した2016年卒業予定の男女5,181人（うち、大学生4,309人/大学院生872人）

* モニターの抽出条件は下記参照

調査期間：2015年4月3日～4月10日

集計対象：大学生 1,448人/大学院生 444人

※リクナビ：株式会社リクルートキャリアが運営している、就職活動を支援するサイト
<http://job.rikunabi.com/2016/>

【2015年卒：2015年卒4月度】

調査対象：リクナビ2015会員の大学生および大学院生から、2013年11月4日～11月12日、2014年1月21日～1月27日に調査モニターを募集し、モニターに登録した2015年3月卒業予定の男女7,327人（うち、大学生5,975人/大学院生1,352人）

調査期間：2014年4月2日～2014年4月9日

集計対象：大学生 2,101人/大学院生 691人

【2014年卒：2014年卒4月度】

調査対象：リクナビ2014会員の大学生および大学院生から、2012年11月13日～11月21日、2013年1月16日～1月20日に調査モニターを募集し、モニターに登録した2014年3月卒業予定の男女12,915人（うち、大学生10,656人/大学院生2,259人）

調査期間：2013年4月2日～2013年4月9日

集計対象：大学生 3,642人/大学院生1,137人

＜モニターの抽出条件＞

「卒業後の志望進路（志望する進路のすべて）」の回答状況をもとに、次の条件で対象を抽出（下記記載の②～④、⑥～⑨の項目および用語の定義については、3ページ参照）

本調査対象 = 「就職意向者（就職志望者＋志望進路未決定者）」（※モニター募集時）

本調査対象については、以下を除いた

- 就職志望者のうち「②公務員」「③教員」「④医師・歯科医師・看護師」のみ選択した者
- 就職以外「⑥起業」「⑦進学(国内)」「⑧進学(留学)」「⑨その他」のみ選択した者

＜調査結果を見る際の注意点＞

- %を表示する際に小数点第2位で四捨五入しているため、%の合計が100%と一致しない場合がある
- 「前回差」「前年同月差」の単位は、「ポイント」
- 本資料での「前年」とは、「2015年卒」を示す

【就職志望者から見た内定状況の構図】

就職意向者(本調査モニター全体)

 は本資料に掲載している数値

志望進路状況

就職志望者
(Ⅰ 就職志望率)

就職以外志望者

志望進路未決定者

⑥起業 ⑦進学(国内) ⑧進学(留学) ⑨その他

①民間企業 ②公務員 ③教員 ④医師・歯科医師・看護師
⑤「①～④」以外の組織・団体

就職志望者

「①～⑤」を1つ以上選択
(「⑥～⑨」のみは含まない)

就職活動状況

就職活動実施者
(Ⅱ 就職活動実施率)

就職活動未実施者

就職内定状況

内定あり(内定取得者)
(Ⅲ 就職内定率)

内定なし(内定未取得者)

<各率の算出方法> 【時点：「当該月1日時点」】

Ⅰ 就職志望率	=	就職志望者数 ÷ 就職意向者数
Ⅱ 就職活動実施率	=	就職活動実施者数 ÷ 就職志望者数
Ⅲ 就職内定率	=	就職内定取得者数 ÷ 就職志望者数

<用語の定義>

●就職意向者	=	当初(本調査モニター募集時)の志望進路が「就職」および「未決定」者
●就職志望者	=	当月、就職を志望している者
●就職活動実施者	=	当月、就職活動を実施している者
●就職内定取得者	=	当月までに内定(内々定)の取得経験のある者
●就職内定未取得者	=	当月までに内定(内々定)の取得経験がない者
●進路確定者	=	当月、進路が確定している者
	※	進路確定率 = 進路確定者数 ÷ 就職意向者数

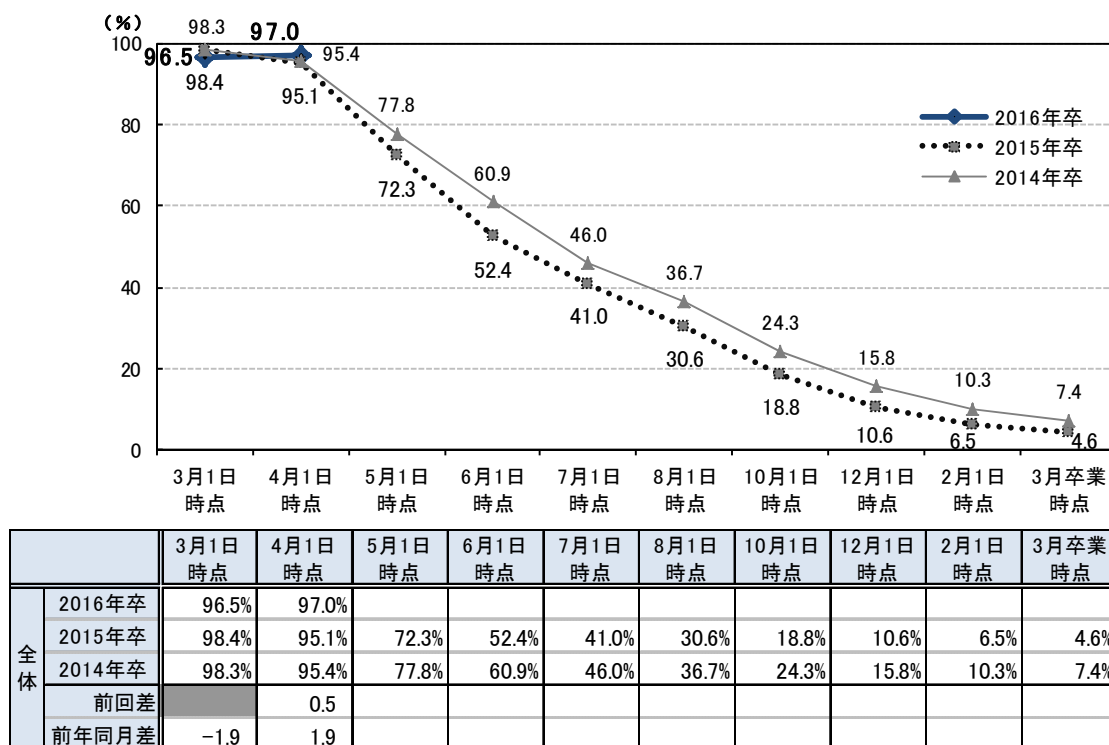
<<地域区分の内訳>>

○関東	=	東京都、千葉県、神奈川県、埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県
○中部	=	静岡県、愛知県、岐阜県、山梨県、長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県
○近畿	=	京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、三重県、滋賀県
○その他地域・計	=	「関東」「中部」「近畿」以外の地域

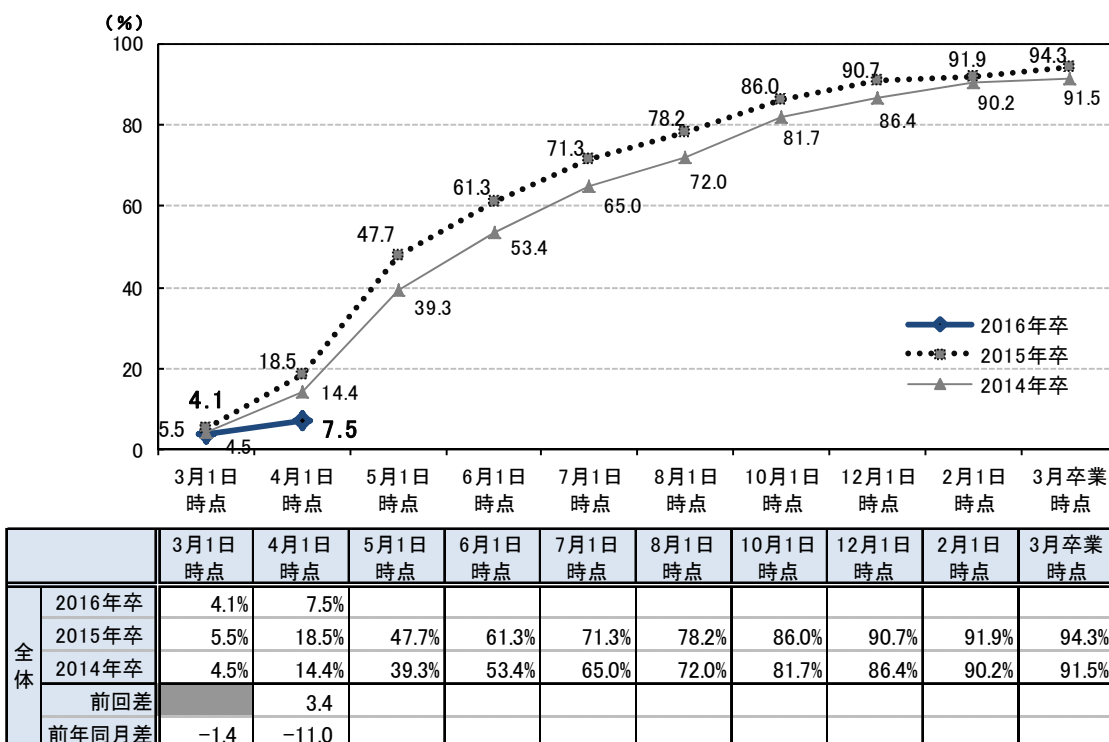
1) 就職活動実施状況および就職内定（内々定）の状況（4月1日時点）

- 4月1日時点での就職志望者のうち、大学生の就職活動実施率（※）は97.0%で、前年同月の95.1%と比べて1.9ポイント高かった。
- 4月1日時点での就職志望者のうち、大学生の就職内定率（※）は7.5%で、前年同月の18.5%と比べて11.0ポイント低かった。

■就職志望者における就職活動実施率の推移 大学生_全体(就職志望者/単一回答)



■就職志望者における就職内定率の推移 大学生_全体(就職志望者/単一回答)



※「就職活動実施率」および「就職内定率」の定義は、3ページをご参照ください。

「就職内定（内々定）率」の詳細データ

<大学生_文理別・性別・地域別>

□就職内定率の推移 大学生_文理別・性別・地域別(就職志望者/単一回答)

		3月1日 時点	4月1日 時点	5月1日 時点	6月1日 時点	7月1日 時点	8月1日 時点	10月1日 時点	12月1日 時点	2月1日 時点	3月卒業 時点
全体	2016年卒	4.1%	7.5%								
	2015年卒	5.5%	18.5%	47.7%	61.3%	71.3%	78.2%	86.0%	90.7%	91.9%	94.3%
	2014年卒	4.5%	14.4%	39.3%	53.4%	65.0%	72.0%	81.7%	86.4%	90.2%	91.5%
	前回差		3.4								
	前年同月差	-1.4	-11.0								
文系	2016年卒	3.9%	6.9%								
	2015年卒	5.8%	17.6%	45.3%	57.6%	69.0%	75.5%	84.2%	90.3%	90.9%	93.4%
	2014年卒	4.4%	13.4%	36.7%	51.0%	62.1%	69.5%	80.3%	84.7%	88.9%	90.4%
	前回差		3.0								
	前年同月差	-1.9	-10.7								
理系	2016年卒	4.5%	8.9%								
	2015年卒	4.9%	20.4%	52.6%	69.2%	76.4%	84.1%	90.1%	91.8%	94.3%	96.2%
	2014年卒	4.8%	16.7%	45.1%	58.7%	71.5%	77.5%	85.1%	90.0%	93.4%	94.0%
	前回差		4.4								
	前年同月差	-0.4	-11.5								
男性	2016年卒	5.6%	9.7%								
	2015年卒	6.6%	19.5%	50.1%	62.7%	73.1%	80.6%	86.7%	91.0%	92.0%	94.6%
	2014年卒	5.3%	15.6%	41.4%	55.8%	66.7%	72.8%	82.9%	86.5%	90.7%	90.1%
	前回差		4.1								
	前年同月差	-1.0	-9.8								
女性	2016年卒	2.3%	4.8%								
	2015年卒	4.1%	17.2%	44.6%	59.6%	69.1%	75.3%	85.2%	90.4%	91.8%	93.9%
	2014年卒	3.5%	13.0%	36.8%	50.5%	62.9%	70.9%	80.2%	86.2%	89.6%	93.2%
	前回差		2.5								
	前年同月差	-1.8	-12.4								
関東	2016年卒	5.4%	9.2%								
	2015年卒	7.0%	22.7%	49.7%	60.8%	71.6%	79.4%	85.8%	89.7%	91.2%	93.0%
	2014年卒	6.3%	16.8%	42.5%	55.3%	65.4%	73.2%	81.8%	86.0%	87.8%	91.1%
	前回差		3.8								
	前年同月差	-1.6	-13.5								
中部	2016年卒	2.8%	5.0%								
	2015年卒	3.7%	14.8%	47.6%	61.8%	73.6%	75.4%	86.9%	93.1%	94.2%	95.5%
	2014年卒	3.3%	12.7%	36.7%	48.8%	65.9%	73.1%	83.2%	86.4%	95.9%	93.0%
	前回差		2.2								
	前年同月差	-0.9	-9.8								
近畿	2016年卒	4.0%	10.1%								
	2015年卒	4.7%	17.4%	47.4%	63.4%	70.7%	79.3%	86.0%	91.1%	92.2%	94.7%
	2014年卒	2.8%	14.2%	40.5%	54.9%	63.5%	68.7%	82.0%	85.8%	89.7%	92.3%
	前回差		6.1								
	前年同月差	-0.7	-7.3								
その他地域計	2016年卒	2.5%	2.9%								
	2015年卒	4.5%	13.4%	44.1%	59.7%	70.1%	76.5%	85.8%	91.0%	91.6%	95.6%
	2014年卒	3.8%	11.0%	33.6%	51.4%	65.3%	72.1%	80.2%	87.9%	91.3%	90.2%
	前回差		0.4								
	前年同月差	-2.0	-10.5								

※地域区分の内訳は、3ページ参照

2) 就職内定（内々定）取得の見通し、みなし就職内定（内々定）の状況（4月1日時点）

- 4月1日時点での就職志望者のうち、就職未内定者に対して今後の内々定・内定取得の見通しを聞いたところ、「まだ見通しは立っていない」が56.0%と半数以上である。一方「内々定・内定をある程度取得できる見通し」は27.1%、「確実に取得できる見通し」は4.3%であった。
- 内々定・内定を確実に取得できる見通しの者を就職内定取得者に加えて「みなし内定(内々定)取得者」とし、みなし就職内定率を算出したところ、11.5%であった。

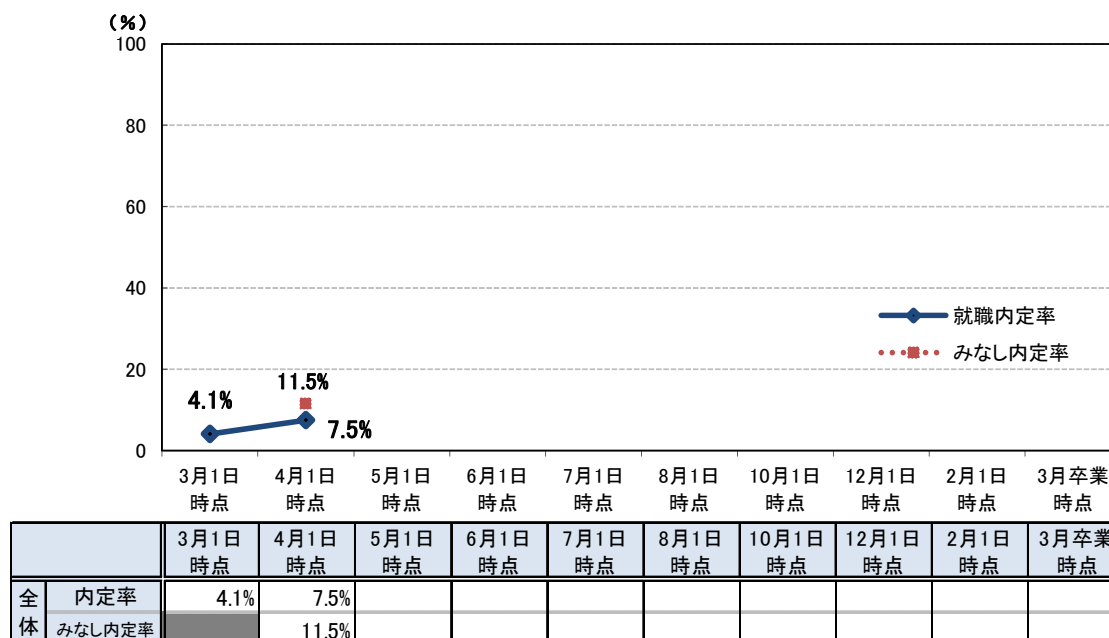
■就職志望者における就職未内定者の内定(内々定)取得の見通し 大学生__全体(就職志望者・就職未内定者/単一回答)

	内々定・内定を確実に取得できる見通し	内々定・内定をある程度取得できる見通し	内々定・内定の取得の見通しは低い	まだ見通しは立っていない
4月1日時点	4.3%	27.1%	12.6%	56.0%



「内々定・内定取得者」と「内々定・内定を確実に取得できる見通し者」を合わせて、『**みなし就職内定(内々定)者**』とし、**みなし就職内定率**を算出

■就職志望者における就職内定率(再掲)とみなし就職内定率 大学生__全体(就職志望者/単一回答)



* **みなし就職内定率** = 「**みなし就職内定(内々定)者**」 ÷ 「**就職志望者**」
上記表組内の表記は、「**みなし内定率**」としている

□ **みなし就職内定率の推移** 大学生__文理別・性別・地域別(就職志望者/単一回答)

	4月1日 時点
文系	11.2%
理系	12.1%
前回差	
男子	13.6%
女子	9.0%
前回差	
関東	14.1%
中部	8.0%
近畿	12.0%
その他	8.0%
前回差	

※「**就職内定率**」の定義は、3ページをご参照ください。

3) 「就職活動」に対する気持ちの高まり度（3月）【自分自身】

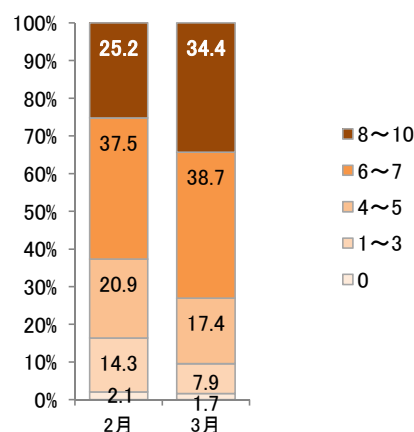
- 4月1日時点での就職志望者に対して、「就職活動」に対する気持ちの高まり度を「0」から「10」の11段階で聞いたところ、最も多いのは「7」23.3%で、次いで「8」19.5%だった。
- 平均値は「6.53」で、前月より0.59ポイント高くなった。

■「就職活動」に対する気持ちの高まり度(3月)【自分自身】 大学生_全体(就職志望者/単一回答)

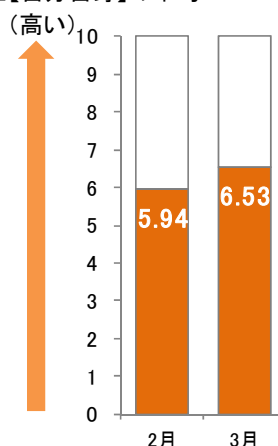
□【自分自身】(「0」～「10」の11段階)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均値
3月	1.7%	1.0%	2.3%	4.6%	7.9%	9.5%	15.4%	23.3%	19.5%	5.8%	9.1%	6.53
2月	2.1%	2.6%	3.7%	7.9%	9.2%	11.7%	18.0%	19.4%	13.2%	5.3%	6.7%	5.94
前回差	-0.4	-1.6	-1.4	-3.3	-1.3	-2.2	-2.6	3.9	6.3	0.5	2.4	0.59

□【自分自身】の高まりの5分類



□【自分自身】の平均



<「気持ちの高まり度」を選んだ理由(自由回答)>

※コメント内の(「 」)は、「高まり度」

【高まり度が「6」以上を選んだ学生】

- 自己分析や業界研究、企業研究が見通しを持てるようになったため、何をどう調べていけばいいのか先月より明確になり、やりやすくなった。(「10」)
- 自己分析やエントリーシートをつくったり筆記試験の勉強をしたりを通してもっとやらなければ、と気持ちが高ぶった。(「10」)
- 合同説明会や個別説明会に参加したことで就職活動が本格的に始まったことを実感しました。実際に面接など選考も受け、更に実感が深まりました。(「9」)
- 初めは緊張もあり、気合いが入っていたが、毎日のようにスーツを着て出かけるのは疲れてモチベーションが下がりが味である。(「7」)
- 周りがなかなか就職活動を始めていなかったため、1人で気持ちを高めている。(「7」)
- アルバイト中心の生活から バイトを休んでも就活するようになった。一人で説明会に参加するのが楽しくなってきたから。(「8」)
- 3月に入り、多くの企業が本格的に採用活動に動き出しました。私も多くの企業へのエントリーや、説明会参加応募などを活発に行い始めました。そして説明会では多くのライバルになるであろう学生に触れ、またその企業の選考スケジュールや選考方法について説明されることで、ついに始まったんだな、という気持ちになりました。(「8」)
- 2月と比べて行動するようになり、就活への意識がちゃんとしてきたので。(「6」)
- 就職活動自体は楽しくないが、セミナー等でいろいろな体験ができるため気持ちは少し高まっている。(「6」)

【高まり度が「3」以下を選んだ学生】

- 卒論やゼミ発表の準備で大変で、就活に専念できない。(「0」)
- とりあえず周りの流れに合わせて就活をしているから。(「1」)
- エントリーはしてみたものの、具体的な自分の進路をまだ決められずにいるため。(「2」)
- 筆記対策や面接練習をしなければ、と思っているが出来ていない。しかし、やらなければならないと思うので2にした。(「2」)
- 3月1日に解禁になって、もっと多忙になるかと思っていたら、まだ採用活動を始めていない企業が多く、なんとなくモチベーションが下がってしまっているから。(「2」)
- 第一志望の業界の選考フローが公開されていなかったため、気持ちがあまり活動的にならなかった。(「3」)
- 合同企業説明会や自己分析に力を入れる時期であり、本格的に企業へのアプローチを行うには早いと考えたからである。(「2」)

3) 「就職活動」に対する気持ちの高まり度（3月）【周囲学生】

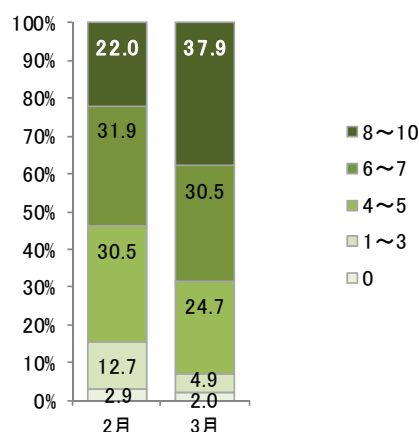
- 4月1日時点での就職志望者に対して、自分の周囲にいる学生の「就職活動」に対する気持ちの高まり度を「0」から「10」の11段階で聞いたところ、「8」が21.4%で最も多く、次いで「5」の19.7%であった。
- 平均値は「6.61」で、前月より0.89ポイント高くなった。

■「就職活動」に対する気持ちの高まり度(3月)【周囲学生】 大学生_全体(就職志望者/単一回答)

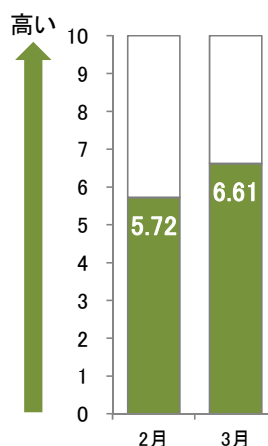
□【周囲学生】(「0」~「10」の11段階)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均値
3月	2.0%	0.4%	0.9%	3.6%	5.0%	19.7%	11.9%	18.6%	21.4%	7.6%	8.8%	6.61
2月	2.9%	1.6%	3.9%	7.2%	8.4%	22.1%	16.4%	15.5%	12.6%	5.0%	4.3%	5.72
前回差	-0.9	-1.2	-3.0	-3.6	-3.4	-2.4	-4.5	3.1	8.8	2.6	4.5	0.89

□【周囲学生】の高まりの5分類



□【周囲学生】の平均



<「気持ちの高まり度」を選んだ理由(自由回答)>

※コメント内の(「 」)は、「高まり度」

【周囲の高まり度が「6」以上を選んだ学生】

- 当初数人くらいしか参加しないと予想されていたイベントに教室に入りきれないくらいの人 came たため。(「10」)
- 文系の仲間の意気込みがとてつもない。こういう人たちと競っていかないといけないと思うと、恐ろしいとさえ感じた。自分と違い、ハイタリティややる気に満ち溢れていた。しかし、具体的な志望先を決めている人は少なく、とにかく気持ちでしゅうかつに挑んでいるという印象だった。(「7」)
- 今まで何もしてなかった友人たちも、合同説明会などに参加するようになり、普段の生活でも就活生を本当にたくさん見かけるようになりました。就活に対して何もしていないという人がほとんどいなくなったように感じます。(「10」)
- TwitterなどのSNSで連日エントリーシートや説明会への参加の話題が出ており、嫌だとかしんどいとか愚痴をこぼしつつもみんな積極的に活動しているから。(「8」)
- 大学でも学外でも就活の話題をよく耳にする。友人同士で相談しあっている人が多いようだが、私には気楽に就活のことなどを相談できる友人がいないので周囲との温度差を感じる。(「9」)
- 不安を感じている友達が多いが、たくさんの企業の説明会に積極的に参加しており、グループディスカッションや面接の練習を始めている学生も少なくないと感じたから。(「7」)
- やる気のなかった学生が学内セミナーに来ていたり、スーツを着ている姿を見かけるから。(「6」)

【周囲の高まり度が「3」以下を選んだ学生】

- 春休み中に周りの学生と接触しないのでわからない。(「0」)
- やる気が起きないといっている友達が多いから。(「3」)
- 遅くスタートをしたことにより、準備をしてきていない人が多いのではないかと考えており、まだまだペースが掴みきれてないのではと思ったから。(「3」)
- 理系の学部なので、就活より院試という雰囲気だから。(「0」)
- 就活をしている友達がすくない。(「1」)
- 就活をしている人としていない人の差が激しく、比較的のんびりしている人の方が多いように感じられた。(「2」)
- 周囲も準備不足でなにをしいのか分からず、不安な気持ちが強まっている。(「2」)



4) 「就職活動」および「就職」に対する心情の天気模様

- 4月1日時点での就職志望者の「就職活動」に対する心情を天気であらわすと、3月は「薄日」が33.6%、「曇り」が30.7%とほぼ同水準で多くなっている。
- 4月の「就職活動」に対する心情の天気見通しは、「薄日」が33.6%と最も多く、次いで「曇り」が23.8%となった。
- 「就職活動」と同様に、「就職」に対する気持ちを天気であらわすと、3月は「薄日」が31.5%と最も多かった。

■「就職活動」に対する心情の天気模様_3月の現状および4月の見通し_大学生_全体(就職志望者/単一回答)

	快晴	晴れ	薄日	曇り	小雨	大雨
3月現状	3.0%	16.5%	33.6%	30.7%	9.2%	6.9%
4月見通し	6.1%	22.4%	33.6%	23.8%	7.4%	6.8%

<「就職活動」の総合天気>


3月現状	4月見通し
	

※『総合天気』については、「就職活動」または、「就職」に対する天気をもとに、加重平均を算出。その数値をもとに天気を判断している。

■「就職」に対する心情の天気模様_3月の現状_大学生_全体(就職志望者/単一回答)

	快晴	晴れ	薄日	曇り	小雨	大雨
3月現状	6.8%	19.6%	31.5%	26.1%	9.4%	6.7%

<「就職」の総合天気>

3月現状


<4月の天気を選んだ理由(自由回答)>

※コメント内の()は、「3月」→「4月」のそれぞれ天気

【天気が3月よりも良くなっている学生】

- 4月は興味のある個別会社説明会をいくつかいれているため、特に活動していない今に比べれば気持ちは楽になっていると思うから。(「曇り」→「薄日」)
- 4月中に提出したエントリーシートの結果が出て、選考に進んでいたらいいなあという願望も込めて。(「小雨」→「薄日」)
- 内々定が今月中に出るところもあるため短期決戦で内々定をもらってれば今後気持ちが楽になると考えるため。(「曇り」→「晴れ」)
- 自信のある企業があるから。(「曇り」→「晴れ」)
- 第一志望業界のセミナーが多く入っているので、何らかの成果をもって5月を迎えられそうだから。(「薄日」→「晴れ」)
- 4月の間は、企業を絞っていくつもりで、的が絞れる分気持ち的には楽になると思う。しかし、気の弱い自分は、他人を押しつけて自分のアピールをするということが苦手なので、先行き自体は少々不安が残る。(「小雨」→「薄日」)
- 選考が進んだり、新たな方向性を考えたりと、現在よりは見通しが立っているのではないかという期待から。(「曇り」→「薄日」)







【天気が3月よりも悪くなっている学生】

- 履歴書を書いたり、選考の数が増えていて、疲れていると思うから。(「小雨」→「大雨」)
- 選考が始まってくる時期だが、上手くいく自信がないため。(「曇り」→「小雨」)
- エントリーシートの結果によって、気持ちが変わってくると思う。合格ならますますやる気を出したいが、不合格でも尻に火をつけて頑張りたい。(「晴れ」→「薄日」)
- 次の選考まで進んでいたとしても、先の事に不安を抱いていそうだから。(「曇り」→「小雨」)
- 思った通りの良い結果が出ていない気がする。(「曇り」→「大雨」)
- エントリーシートに追われ、質の高いものを提出できていないため。(「薄日」→「曇り」)
- スケジュールが全く決まっておらず、どう行動しているかが分からない。(「晴れ」→「薄日」)



「就職活動」現状と見通し、「就職」現状に対する心情の天気模様の推移

□「就職活動」に対する心情の天気模様 大学生_全体(就職志望者/単一回答)







<現状>

	快晴	晴れ	薄日	曇り	小雨	大雨
						
2月現状	3.1%	15.7%	31.7%	32.7%	10.0%	6.8%
3月現状	3.0%	16.5%	33.6%	30.7%	9.2%	6.9%

<「総合天気」現状>

2月	3月
	







<見通し>



	快晴	晴れ	薄日	曇り	小雨	大雨
						
3月見通し	5.8%	20.5%	32.2%	25.1%	9.0%	7.5%
4月見通し	6.1%	22.4%	33.6%	23.8%	7.4%	6.8%

<「総合天気」見通し>

3月	4月
	

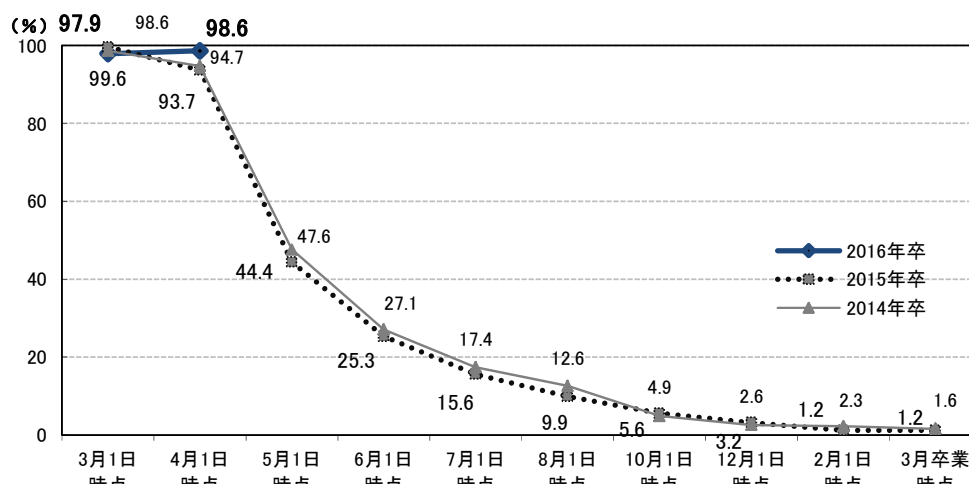
□「就職」に対する心情の天気模様 大学生_全体(就職志望者/単一回答) <「総合天気」>

	快晴	晴れ	薄日	曇り	小雨	大雨
						
2月現状	5.5%	21.3%	27.1%	29.8%	10.0%	6.4%
3月現状	6.8%	19.6%	31.5%	26.1%	9.4%	6.7%

2月	3月
	

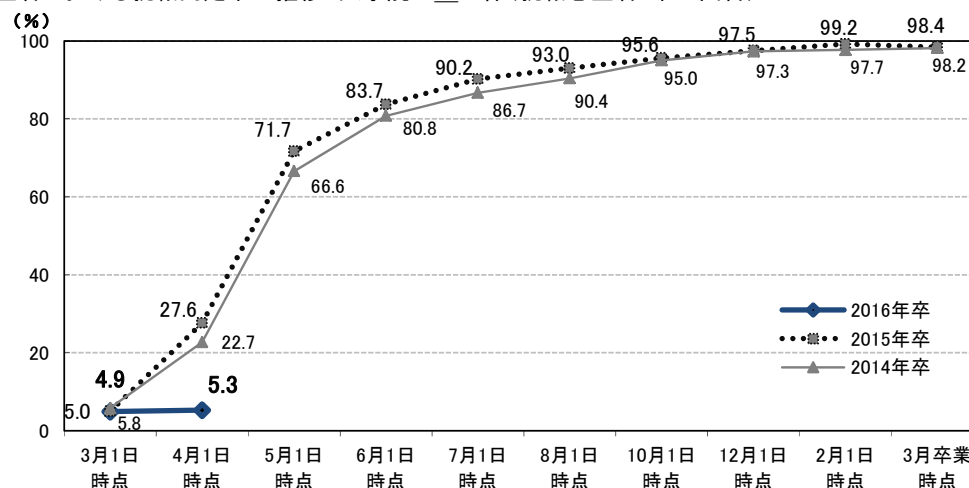
【参考データ】大学院生の就職活動状況および内定状況のデータ

□就職志望者における就職活動実施率の推移 大学院生_全体(就職志望者/単一回答)



		3月1日 時点	4月1日 時点	5月1日 時点	6月1日 時点	7月1日 時点	8月1日 時点	10月1日 時点	12月1日 時点	2月1日 時点	3月卒業 時点
全体	2016年卒	97.9%	98.6%								
	2015年卒	99.6%	93.7%	44.4%	25.3%	15.6%	9.9%	5.6%	3.2%	1.2%	1.2%
	2014年卒	98.6%	94.7%	47.6%	27.1%	17.4%	12.6%	4.9%	2.6%	2.3%	1.6%
	前回差		0.7								
	前年同月差	-1.7	4.9								
理系	2016年卒	98.2%	98.8%								
	2015年卒	99.7%	93.4%	43.4%	23.4%	14.0%	8.1%	4.7%	2.8%	1.0%	1.0%
	2014年卒	98.8%	95.0%	46.6%	25.6%	15.7%	12.0%	4.1%	2.3%	1.9%	1.1%
	前回差		0.6								
	前年同月差	-1.5	5.4								

□就職志望者における就職内定率の推移 大学院生_全体(就職志望者/単一回答)



		3月1日 時点	4月1日 時点	5月1日 時点	6月1日 時点	7月1日 時点	8月1日 時点	10月1日 時点	12月1日 時点	2月1日 時点	3月卒業 時点
全体	2016年卒	4.9%	5.3%								
	2015年卒	5.0%	27.6%	71.7%	83.7%	90.2%	93.0%	95.6%	97.5%	99.2%	98.4%
	2014年卒	5.8%	22.7%	66.6%	80.8%	86.7%	90.4%	95.0%	97.3%	97.7%	98.2%
	前回差		0.4								
	前年同月差	-0.1	-22.3								
理系	2016年卒	5.0%	5.5%								
	2015年卒	4.8%	28.0%	72.6%	84.8%	91.4%	94.2%	96.3%	98.2%	99.2%	98.5%
	2014年卒	5.2%	23.1%	67.5%	82.3%	88.2%	91.0%	95.5%	97.4%	97.8%	98.5%
	前回差		0.5								
	前年同月差	0.2	-22.5								